

ハンガーゼロ・ニュース

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News 9

No.422 | 2025 |

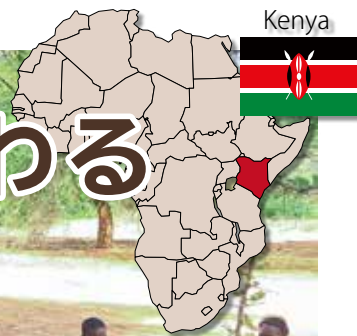
世界食料デー月間
2025年9～11月



Hunger Zero News 今月号の内容

ハンガーゼロ活動報告「ケニア」	P.2-3
世界食料デー2025 大会スケジュール一覧ほか	P.4-5
チャイルドサポーター報告「ウガンダ」	P.6
「国際協力カレンダー2026」完成	P.7

貧困率72%の地域が変わる



ハンガーゼロが FHケニアと協力して支援している、ンギライ・ウエストコミュニティはケニア西部にあり、乾燥してやや不毛な土地柄です。気候変動による悪天候に燃料などのコスト上昇が重なって食料価格が上がり、貧困に苦しむ多くの家庭が食料不安に直面しています。主な作物はトウモロコシと豆類で、食料の多様性に欠けるため、子どもの発育障害や消耗症などの栄養失調が大きな課題となっています。この現状を打開するため、FHはコミュニティの住民と共にレティティ小学校にモデル農園を設立することにしました。

FH=国際飢餓対策機構

モデル農園の目的は、第一に栄養バランスのよい学校給食を継続的に提供し、それによって子どもたちの出席率を上げることです。同時に遊牧民のコミュニティにおいて家庭でも栄養のある食事を提供できるようにすること、農園の活動に日常的に従事する子どもたちが活動を通して農業の知識と技術を直接身に付けられるようにすることです。

各分野のリーダーと会合

この学校農園設立を地域住民が自分たちのプロジェクトとして主体性をもって取り組むことができるように、様々な分野のリーダーと会合(写真⑤)を持ちました。これまで牧畜しかしてこなかったレティティの人々にとって、モデル農園

の設立・運営は大きな挑戦となりますが、会合と研修を重ねる中で地域の人々の食べ物に対する意識が変わっていききました。

農園は学校だけでなく、コミュニティ全体に新たな可能性を開いてくれるという認識が共有され、子どもたちのために役割と責任を果たすという想いを語るようになりました。選出された農園運営委員の一人は「これまでは、野菜といえばキャベツぐらいしか食べたことがなかったが、モデル農園ができれば、子どもたちが学校で野菜を食べられるだけでなく、農園で培った知識を家庭に持ち帰り、家でもいろいろな食べ物を口にすることができるようになる。」と期待を語りました。モデル農園プロジェクトに取り組むことで、地域の人たちにとって学校は単なる教育施設ではなく村の希望となり、みんなで学校を支えるという気持ちを共有するようになりました。

農園候補地の土壌改良に着手

モデル農園がケニア政府の指針に沿ったものとなるように関係部署の職員の指導を受けた後、土壌の性質、学校の拡張計画、水はけを考慮して農園を設置する場所を選定しました。リーダーシップチームは、土壌分析の簡易テストを行い、以前学生たちが苗床を作る際に使った土と農園候補地の土を比較しました。その結果、農園候補地の土壌は有機的な土壌の改良が必要であることがわかりました。そこで地域住民が話し合い、女性は各家庭から肥料となる家畜の糞を集めて持ってくる、男性は木の切り株を取り除いて整地すると、それぞれの役割を決めました。

またモデル農園の土壌を肥沃にして水分保持力を高める



高知ペンテコステ教会隣接のクリニック



医療法人オリーブ

大川内科

循環器内科・内科・老年内科

院長 大川 真理

農園設置のための整地に取り組む人々



ために、乾燥・半乾燥地帯で用いられるアフリカの伝統的栽植穴ザイを用いた農業の方法の研修を実施しました。参加者たちはモデル農園に適したザイの配置を考え、整地した農地の半分にザイを設置し、動物の糞などの肥料と土を混ぜたものをザイの穴の半分ぐらいまで入れました。

さまざまなガイドライン策定

今年3月には農園管理委員を対象とした研修が7回実施され、委員たちは期待する成果と課題について話し合いました。その中で、モグラやキツネなどによる根菜類への被害とともに収穫時に争いが起きる可能性が指摘され、そ



栽植穴ザイで育てているササゲ

の対応として財務に関する明確なガイドライン、記録の残し方、物事の決定の仕方などが決められました。

必要な資材が順々に届く中、保護者たちが学校農園設

モデル農園プロジェクトは運営委員会と生徒たちで取り組んでいます



立のために継続して働けるように、農園運営委員たちはスケジュールを作成しました。住民たちはそれに応えて、土壌改良のための継続的な肥料の提供、ザイを農地全体に掘ること、野生動物の侵入を防ぐフェンス作り、農園の更なる改善案の提供に合意しました。

野菜に適した植え付けを学ぶ

農地開拓と整地が終わると、土壌特性評価試験の実施、農園のフェンス、貯水タンクと灌漑設備、農具の設置、農園運営委員対象のそれらの使い方の実地研修が続きました。農園にはケール、ほうれん草、トマト、玉ねぎ、ささげ、伝統野菜、すいかなどが植えられ、運営委員や生徒たちは、苗からの植え替えと直播きそれぞれの野菜に適した植え付けの方法などについて学びました。(④写真)農園での家畜の飼育は遊牧民である地域の人々が主導し、乳を取るのに適した山羊を選定しました。またこの農園の運営を管理していくチームが選出され、会計、書記、教師の1人が簡単な簿記の研修を受けました。



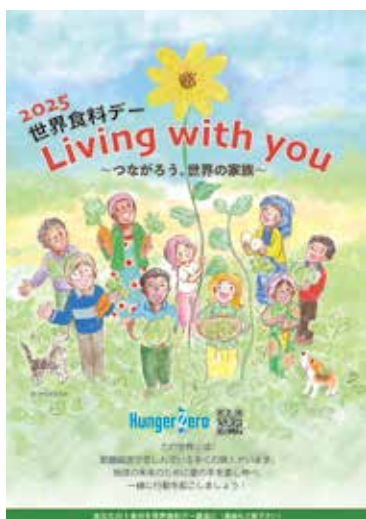
2025年9月 モデル農園を移譲

農園の管理は2025年9月に地域の人々の手に渡されます。今後、このレテティ小学校のモデル農園が地域の人たちの手で用いられ、農業や関連ビジネスに従事する人が増えて生計に多様性が出るのが期待されています。このプロジェクトは、世界食料デー募金ならびにハンガーゼロサポーター支援によって支えられています。

ケニアの全国平均36%に対して72%と貧困率が大変高いこの地域が、着実に変わっていく機会を与えてくださった支援者の皆様に感謝いたします。

2025 世界食料デー Living with you

～つながろう、世界の家族～



9月～11月 全国各地で世界食料デー大会(右頁)や各種支援集会、関連のイベントが開催されます。ぜひあなたの「1食分募金」にもご協力ください!

この世界には、多くの苦しみ、悲しみがまん延しています。特に、飢餓や貧困、また戦争や紛争によって痛み傷つく人々は後を断ちません。そのような方々に対する私たちの愛ある行動が、慰めや励ましとなり、また原因の解決につながるよう私たちは願っています。痛み苦しむ方々に目を向け、関心を持ち続け、募金をする、周りの人に世界の現状を伝えること…そんな小さく思える一歩が、世界の人々と共に生きる愛の連鎖として広がっていくと信じています。

今年の大会ポスターは、イラストレーターみなみななみさんの描き下ろし作品を使用しました。また、ハンガーゼロ親善大使のManamiさんの楽曲「Living with you」をテーマソングとして大会や動画で使っています。

世界食料デー動画をご活用ください

ハンガーゼロでは世界食料デーイベントを準備、開催頂ける方に、オンラインでもオフラインでも使える、短い動画を5本ご用意しています。動画は①「Living with you、～つながろう、世界の家族～」約5分や 飢餓貧困問題の②「講演動画(約15分)」(佐味巡回牧師)、子どもも大人も楽しめる③「クイズ動画(約10分)」。またキリスト教会向けの④聖書から語る飢餓問題メッセージ「ともに生きる人へと(約15分)」(高橋巡回牧師) ⑤「教会学校向け子どもメッセージ(約10分)」(柳瀬スタッフ)もあります。

動画は9月以降 YouTube チャンネル「ハンガーゼロ」で一部限定公開していきます。世界食料デーのチラシやポスター、クイズブック、動画をご希望の方は、世界食料デー事務局 (TEL.03-3518-0781)までご連絡下さい。

FHインドネシア代表が来日講演

ハンガーゼロのパートナー団体 FHI インドネシア代表エフェンディ・アリトナン氏が来日、千葉北大会及び名古屋大会(ほか関連集会)で講演をします。

同氏は、2014年にプログラム・ディレクターとして入職し、翌年、カントリー・ディレクター(代表)に就任しました。

FHIインドネシアは、現在インドネシア国内の20のコミュニティで、飢餓・貧困を克服するために様々な分野に渡る活動を行っています。ハンガーゼロは、2018年から FHI インドネシアと共にメンタワイ諸島のコミュニティで農家の生活の安定と母子の栄養改善の取り組みを行っています。



2025 世界食料デー募金

今年度、支援を予定している国々での活動に用いさせていただきます

**募金目標
2,000万円**
世界18ヵ国での活動に使います



●コミュニティ開発を支援 全18カ国
●チャイルドサポーター実施 全4カ国

ニジェール
ガンビア
シエラレオネ
リベリア
ガーナ

ボリビア

コンゴ民主共和国
ザンビア
ジンバブエ
南アフリカ

パキスタン

バングラデシュ
カンボジア

エチオピア
南スーダン
ケニア
ウガンダ
ルワンダ
モザンビーク

フィリピン
インドネシア

Hunger Zero 主な支援プロジェクト

コンゴ民主：地域リーダー育成、平和構築

ケニア：農業支援

ザンビア：地域リーダー育成、教育支援

フィリピン：地域リーダー育成、教育支援

インドネシア：妊産婦の栄養改善、農業支援

2025年7月現在

Child Supporter
チャイルドサポーター

●チャイルドサポーター 月々4,000円 たくさん子どもたちが支援を待っています

2025年 世界食料デー大会及び関連イベント一覧 [9/1 現在]

地区	大会	事務局TEL	開催日	時間	主な内容	会場／運営方式／他
北海道	札幌	011-683-5523	10月1～31		※全道内のキリスト教会に動画配布 「札幌大会講演会」10月24日19:00～20:30 会場：札幌エルプラザ 講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽ゲスト：木村範子（ハンガーゼロアンバサダー）	札幌エルプラザ https://www.sl-plaza.jp
千葉	千葉北 【オンライン有】	047-485-8600 （ハングーゼロ聖書教会）	10/18（土）	14:00	講演：FH インドネシア・エフェンディ・アリトナン チャイルドサポーター報告：櫻谷杏美氏（湖北白ばら幼稚園） その他：動画上映、グルーptークなど	アミューゼ柏プラザ https://shalom.pw/WorldFoodDay-ChibaNorthConvention/
神奈川	横浜	調整中				
愛知	名古屋	052-265-7101 （ハンガーゼロ愛知）	10/25（土）	14:00～16:00	講演：FH インドネシア・エフェンディ・アリトナン 音楽ゲスト：SALOA（アカペラグループ） 動画上映ほか調整中	名古屋文化短期大学 https://www.nfcc-nagoya.com
兵庫	宝塚	0797-73-6076	10/25（土）	14:00～15:30	現地報告：ボリビア／小西小百合 講演：ハンガーゼロ中 玉漱 音楽：みんなで歌いましょう。 他：フェアトレード商品販売	宝塚栄光教会 https://www.takara-eikou.com
大阪	東大阪	072-964-5144	9/23（祝）	調整中	世界食料デー関連・展示ブース	大阪シオン教会 https://osakazon.net/
	南大阪 【泉大津フェスタ】	0725-22-3585	10/13（祝）	10:00～17:00	報告：調整中 ゲスト：ゴスペル亭パウロ親善大使（落語） 他：フェアトレード商品販売	南大阪聖書教会 https://www.sobc.biz/
沖縄	沖縄北部	03-3518-0781 （ハンガーゼロ東京）	10/4（土）	14:00～16:00	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：幸田ゆい氏（マリンバ）	名護栄光幼稚園ホール
	沖縄南部	03-3518-0781 （ハンガーゼロ東京）	10/5（日）	15:00～16:30	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：幸田ゆい氏（マリンバ）	那覇バプテスト教会ナザレホール
	沖縄宮古 （親子大会）	03-3518-0781 （ハンガーゼロ東京）	10/11（土）	15:00～16:30	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：ワイワイ手話ソング＋花かっぱ 砂川たかゆき氏	宮古バプテスト教会
	沖縄中部	03-3518-0781 （ハンガーゼロ東京）	10/12（日）	15:00～16:30	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：幸田ゆい（マリンバ）	白い家フェローシップチャーチ

地区	催事ほか	事務局TEL	開催期間	時間	主な内容ほか	会場／運営方式／他
全国	世界食料デー礼拝 （キリスト教会）	03-3518-0781 （ハンガーゼロ東京）	9月～12月		世界の飢餓・貧困に苦しむ人々を覚え、お祈り下さい。また礼拝の中で「聖書から語る飢餓についてのメッセージ動画」、「教会学校向け子どもメッセージ動画」、「祈りの課題（PPT 画像）」などをお使い下さい。また礼拝前後には「テーマ動画」や「世界食料デー講演動画」などもご利用頂けます。詳しくは世界食料デー事務局（東京事務所）までお問い合わせ下さい。	

お知らせ

- 大会毎に運営方式が異なります。ホームページ（9月以降）又は事務局 TEL.03-3518-0781 にご確認ください。
- 東京地区「Tokyo WFD + Gospel」は2026年の開催を予定しています。
- 大会や催事の開催スケジュールは主催者の都合で変更される場合があります。随時ホームページでお知らせします。



あなたの1食分を世界食料デー募金に
ハンガーゼロ支援国での活動に使わせて頂きます～

①郵便振替 00170-9-68590

一般財団法人日本国際飢餓対策機構「世界食料デー募金」と明記

②ハンガーゼロホームページ世界食料デー特集ページから募金

募金方法は…



2025年9月末をもちまして、ウガンダ・ナムトゥンバ地域のマガタとイジランゴビ地区の支援が終了いたします。これまでの皆さまの温かいご支援、ご協力を心より感謝申し上げます。



ハンガーゼロは「収入向上」「心身の健康」「教育支援」の3本柱を軸に、自立と発展に向けた取り組みを支援してまいりました。イジランゴビおよびマガタ地区では、貧困率の着実な改善が見られ、地域の回復力向上に大きく貢献しました。以下に主な成果をご報告いたします。

収入向上・農業支援

職業訓練や金融リテラシー研修を通じて、個人の能力を高める取り組みが進められました。特に、地元資源を活かした小規模ビジネスの創出は、地域経済を活性化させています。農業支援においては、持続可能な技術の導入に加え、若者や女性の参入を促すことで、次世代の担い手を育てることができました。また、農産物の加工やブランド化が推進され、収益の向上も実現しています。これらの取り組みは、地域の誇りや連帯感を育みながら、生活の安定と未来への希望を支える重要な柱となりました。



身体と心の健康

健やかな心身は、すべての活動の基盤です。ナムトゥンバでは、栄養バランスの取れた食事、衛生的な生活環境の整備、定期的な健康診断の実施など、健康向上に向けた支援が行われました。衛生面では、村の保健推進チームと地域リーダーによる訪問活動や、市場型の衛生改善モ



建設された図書館での記念撮影



デルの導入が進められ、トイレの設置や衛生習慣の向上が図られました。

心の健康面では、安心や生きがいを感じられる環境づくりが重視されました。カウンセリングの提供や、コミュニティ活動を通じた人とのつながりの促進により、孤立の防止と心の安定が図られました。身体と心の健康は相互に影響し合うものであり、包括的な支援によって、地域全体の活力と幸福感が高まっています。

教育支援と学習促進

教育は、個人の可能性を広げ、社会への積極的な参加を促す力を持っています。ナムトゥンバでは、基礎教育の充実に加え、学びの習慣を育てる環境づくりが進められました。読み書きや算数といった基本的な学力の向上に加え、不登校児童への訪問型支援や放課後の学習教室など、多様なニーズに応じた支援が展開されました。

また、職業訓練にも力を入れ、美容や裁縫などの技術を習得した若者たちは、国家資格を取得して自立に向けた歩みを進めています。保護者や地域リーダーとの連携も強化され、家庭・学校・地域が一体となって子どもたちの学びを支える体制が築かれました。



ウガンダでは10月から新しい地域の支援が始まります。続けてご支援をお願いします。

※2025年8月に行われた支援終了式典については、後日ニュースレターで報告させていただきます。



支援地域の
子どもを支援

チャイルドサポーター

月々4,000円

支援地域の特定の子どもとつながり、地域で行われる活動をご支援頂きます。サポートチャイルドと手紙による交流が可能です。

2つの支援の方法
ChildSupporter
チャイルドサポーター



▶お申込み◀

支援地域の
環境を改善

フィールドサポーター

1,000円から

月々または自由なタイミングで支援できます。サポートチャイルドとの交流はありませんが、現地での活動の様子のレポートをお送りします。





01 January

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

予定やメモなど書き込みスペース
をできるだけ大きくしています



05 May

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									



記念の行事や贈り物にいかがですか
ハンガーゼロの紹介もあります！



ハンガーゼロ協力企業

キングダムビジネス



お早めにお求めください

2026年「地球家族」カレンダー

毎年多くのご利用をいただいています「地球家族」カレンダー 2026年版ができました。Hunger Zero が直接支援をしている国々の子どもたちや人々の写真（国際飢餓対策機構のデータベース等から引用）で構成されたオリジナルカレンダーです。このカレンダーによって私たちの隣人である「地球家族」への関心と親しみが一層深まり、支援の輪が広がっていくことを願っています。

A4 サイズ（使用時は見開き A3 サイズ：高さ 420mm × 幅 297mm）

販売収益の一部はハンガーゼロの活動に用いられます。

【価 格】 1冊 1,100 円（税、送料込）国内へのお届けに限ります。

※北海道、沖縄に7冊以上の場合、薄型荷物発送方法で2個口以上の荷姿にて発送。

【お支払い】 後払い（銀行振り込み、郵便振替）

ホームページからはクレジットカードも使えます。

【お申し込み】 (株)キングダムビジネスで検索（QR コードからも▷）

電話：080-9126-7701

FAX：045-330-5600 でも承ります。

※数に限りがあります。

※お求めはキングダムビジネス(横浜に移転)をお願いします。



備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう



おいしさと夢をお届けします。

株式会社パン・アキモト

パンの缶詰
since 1995

皆様から回収された救缶鳥は
各地に飛んでいきました！



食料が不足している、
国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、
海外の飢餓地域等へ送られました。

〒329-3147
栃木県那須塩原市東小屋295-4
TEL 0287-65-3351

パン・アキモト 検索

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation)の一員として、20カ国、国内外の80のパートナーと協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。

大阪マラソン2026 チャリティランナー募集中

ハンガーゼロでは、来年2月22日に開催される第14回「大阪マラソン2026」のチャリティランナーを募集しています。当機構は4年連続で寄付先団体に選定されました。

募集締切は、10月20日(午後5時)です。チャリティランナーのエントリーとチャリティランナーへの募金は、大阪マラソン2026公式ページからとなります。ぜひ今回も応援をよろしくお願いいたします。

なお、今年と同マラソンからの当機構への募金額は2,382,329円となりました。ご協力感謝します。

評議員会 理事会を開催

一般財団法人 日本国際飢餓対策機構の「定例評議員会・理事会」を

9月5日(金)に大阪で開催します。昨年度決算報告、今年度の事業について審議されます。

チャイルドサポーター事務局より

成長記録の様式が変わります!

いつも温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今年から成長記録の様式が変わり、新しくなります。

現在準備を進めておりますので、成長記録がお手元に届くまでもうしばらくお待ちください。お待たせして申し訳ございません。

ハンガーゼロ海外駐在員短信

●小西小百合(ボリビア)

9月上旬に一時帰国、世界食料デーなどで活動報告をします。

●王楠穎(ウクライナ)

現地で国内避難民や児童福祉施設、病院などへの支援を継続中。

種類はビターホワイトチョコレートとミルクチョコレートの2種。とても濃厚な味わいです。

1個450円送料別、6個セット2400円(送料込)です。

入荷しだい販売いたします。

※P.7にカレンダーの案内掲載

【お申込み】

ウェブでのご注文

QRコードから▶

www.kingdombusiness.jp

クレジットカードも使えます。

電話注文 / お問い合わせ:

080-9126-7701

(株)キングダムビジネス

横浜事務所 代表: 水野行生



オクダデザインプロジェクト 施工例 デザイナーズマンション



OKUDA DESIGN PROJECT.

貸したい時も、借りたい時も。不動産賃貸のご相談は—



株式会社
オクダコーポレーション

〒197-0003 東京都福生市熊川447-9

042(552)0102

インターネットでお部屋探し https://okuda-re.co.jp



サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

氏名	フリガナ	
(TEL)		
住所	〒	
申込日	年 月 日	NL422号
☒	下記から希望されるものをお申し込みください	
☐	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円 □ (1 □ 1,000円) ②一時募金として 円協力します。	
☐	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円 □ (1 □ 500円)	
☐	チャイルドサポーター(子ども1人毎月4,000円)に申し込みます。チャイルドを紹介して下さい。	
☐	郵便自動引落し申込書を送って下さい。	
☐	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。	

上の申込書をコピーして、必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて大阪事務所までお送りください。確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

ハンガーゼロサポーター 現在... **5316** □



ハンガーゼロな暮らし

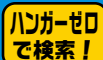
オリジナルチョコを商品化

キングダムビジネスから

アフリカ・ブルンジ産の蜂蜜をふんだんに使った蜂蜜入りハンガーゼロオリジナルチョコレート(60g)を新発売します。

■発行者 清家弘久

■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構



Webサイトアドレス <http://www.hungerzero.jp>
eメールアドレス general@jifh.org
フェイスブック facebookでハンガーゼロで検索

■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



●Vポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,835,955ポイント(円)のご協力(26,743件)がありました。

大 阪 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1

(広島/沖縄) TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155

東 京 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室

(東北) TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782

愛 知 〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 YWCAビル6F

TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132

U S A Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa

TEL (510)568-4939

jifh.ainote@gmail.com

HP <https://ainote.org>

アメリカ合衆国の方はHP又QRからお申込下さい。クレジット決済が可能になりました。



【本紙の送付についてのお問合せは】左記eメールアドレス、Webサイトのお問い合わせ、または大阪事務所までご連絡ください。



Hunger Zero



JIFH



チャイルドサポーター